



1月の園だより

あおぞら保育園 平成28年1月号

明けましておめでとうございます。

保護者の皆様には年末年始と大変慌ただしい日々をお過ごししかと思いますが、子ども達にとってはいつもと違う事も多くたのしい時間になるのではないのでしょうか？

さて、今年度も残り3か月となりました。年長組は春には小学一年生です。そして、子ども達はひとつずつ進級します。年度最後の姿を思い描き、子ども達一人ひとりが自信を持って就学、進級できるよう、残りの日々を過ごしていきたいと思ひます。

新年を迎えて、職員一同さらに気を引き締めて頑張ってまいりますので、今年も園運営にご理解ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

お正月って??



元旦にやってくる年神様を各家々でお迎えし、1年間の幸せを願う正月。正月とは1年の最初の月のことで、本来は1月31日までを意味しています。1月1日は元日、元日の朝を元旦といい、『旦』という字は、地平線から昇る朝日を表しています。門松などを飾る1月7日(地域によっては1月15日)までを「松の内」といいます。

初詣

年が明けて、初めて社寺にお参りすることを初詣といひます。大晦日から元日にかけて徹夜で神社にこもっていた風習に由来し、かつては大晦日の夜に行うものでした。現在は年神様がいるとされる松の内にお参りするのが一般的です。



お年玉の由来



お年玉は年神様にそなえたお餅を家長が分け与えたことがはじまりです。年神様から新年の縁起物をいただくという意味があります。

よい初夢を見る方法は?



元日の夜から2日の朝にかけてみる夢を初夢といい、この夢で一年の吉凶を占う風習がありました。『一富士、二鷹、三なすび』とは縁起のよい夢を表す言葉で、「富士は無事」「鷹は高く」「なすびは事を成す」を意味しています。

悪い夢を食べてくれる猿(ばく)の絵が「猿」という字を書いた紙を枕の下に敷いて寝るとよい夢が見られるといわれています。

お正月の伝承遊び

羽根つき



羽根の玉に使われている黒い玉は『むくろじ』という木の実で、子どもたちの無病息災を願う縁起物です。さらに羽根を羽子板でコンコンと打つ音は、邪気を祓うといわれ、羽根つきは子どもを病氣から守る遊びとされています。

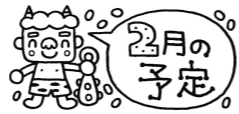
かるた・百人一首



読み札と取り札があり、歌やことわざに見合うカードをたくさん取った人が勝ちとする遊びです。もとはポルトガル語からきた言葉ですが、江戸時代には、お正月の遊びとして定着し、百人一首・いろはかるた・花札などが誕生しました。



- 6日(水) 新年会
- 8日(金) 0歳児健診
- 12~15日 身体測定週
- 14日(木) 調理保育(はな組)
- 19日(火) 幼児体育指導
- 20日(水) 避難訓練
- 22日(金) 誕生会
- 26・28・29 歯磨き指導 3~5歳
- 27日(水) 発表会リハーサル
- 29日(金) にじいろ ワークショップ



- 3日(水) 節分の日会
- 4日(木) 発表会リハーサル
- 10日(水) 発表会リハーサル
- 13日(土) 発表会
- 16日(火) 調理保育(つき組)
- 17日(水) 幼児体育指導
- 15~19日 身体測定週
- 18日(木) 調理保育(ことり組)
- 19日(金) 誕生会
- 24日(水) にじいろ ワークショップ
- 26日(金) お別れ遠足(つき組)

凧あげ

昔から、立春の頃に空を見上げることはよいことだとされています。子どもが元気に育つようにと願ひを込めて、江戸時代に新年の遊びとして定着しました。

福笑い

目隠しをして、おたふくの顔の上に目や鼻などの顔のパーツを置き、完成したおもしろい表情で笑う遊びです。『笑う門には福来る』ということわざのように、新年の福を願ってみんなで楽しみます。

まめ知識



年神様の運んできてくれた福を掃きだしてしまうといけないので、元日は掃き掃除はしないという風習があります。

●ひよこ

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。入園当初は、ほぼ寝て過ごす生活だったのが、今では、歩いて公園に行けるようになったり、少しずつおしゃべりを楽しむようになりました。また、子ども同士の関わりもより深くなり、たくさんの成長を見ることができました。今年には更に、お友だち同士の関わりやおしゃべりも増えて、にぎやかなひよこ組になりました。ごはんもたくさん食べて元気に過ごしていきましょう。



●ぺんぎん

あけましておめでとうございます。ぺんぎん組で過ごすのも残り3か月となりましたが、みんなで楽しく過ごしていきたいと思ひます。今年もよろしくお願ひします。さて、11月から始めた歌も12月になるとピアノの音に反応して、椅子取りゲームのように空いている椅子を見つけて座れるようになりました。まだ言葉が始めた時期なので、その子なりの言葉で一生懸命歌う姿や、手拍子をしながら歌う姿などとてもかわいいぺんぎん組です。これからどんどん寒くなっていきますね。寒さに負けず、みんなの体調に合わせて無理のないようにしながら公園にもたくさん遊びに行き、体を動かしていきたいと思ひています。

●うさぎ

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。歩く力がつき、少し遠い公園へも今までよりも短い時間で歩くことが出来るようになりました。横断歩道を渡る際もしっかりと手をあげられるようになり、かっこいいうさぎ組です。ジャングルジムやアスレチック遊具なども「やってみる」と挑戦しています。今までは「怖い」といっていた子ども、しっかり身体を支えて昇り降りが出来るようになりつつあります。沢山遊んだ後は「おなかすいた」「はやくご飯」と食べる気満々。自分でおかわりを取りに行くようになってからは「食べたい」という気持ちがさらに高まっています。ペロッと食べてこここのところおかわりの食缶もからっぽです。寒くなってきましたが食欲の秋ならぬ食欲の冬が続いています。



●ことり

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。先月あさひ公園にお散歩に出かけた帰り、雨が降ってきてしまいました。そこで急遽手は繋がず1列に並び、前の子を抜かさないとというルールで帰ることにしました。早歩きからマラソンというペースで「うわあ、おもしろ〜い」と楽しんでい

る子どもたちの姿に驚きました。マラソンが苦手な子ども保育士と手を繋いで最後まで(嫌がらずに?)頑張りました。毎日のマラソンの成果を感じた1日でした。3月に羽村動物公園にお散歩に行くという目標も達成できそうです。その前に来月の発表会!こちらでも遊びの中で、子どもたち同士でごっこ遊びを楽しんだり盛り上がりかけています。楽しみにしててくださいね。



●はな

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。12月はお餅つきがありました。保護者の方々にお手伝いをしていただきながら、子どもたちはお餅をついたり、丸めたりする事ができました。食べてみると、「やわらか〜い」「おいし〜い」と嬉しそうな顔でいっぱいでした。ありがとうございます。

新しい年を迎え、寒さ厳しい中でも元気いっぱい走りまわっている子どもたちです。また一人縄跳びにも挑戦していますが、最近は、跳べるコツを覚えてきた子が増え、両足でリズム良く跳んでいる姿が見られるようになりました。ドッチボールも興味が出てきていますよ。勝てば嬉しいですが負ければ悔しい気持ちも経験しながら成長できればと思っています。

さて、これから発表会に向けての練習が始まります。子どもたちと相談したり、アイデアを出し合いながら、いろいろな表現を引き出していきたいと思ひます。



●つき

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。園生活も残り3ヶ月となりました。4月には20名の子どもたちが6校にわかれての小学校生活が始まります。自信を持って安心して卒園・入学を迎えられるよう、残りの3ヶ月を大切に過ごしていきたいです。

卒園式に手にする卒園証書を12月には一人ひとりが手作りしました。毎日飲んでいる牛乳のパックをはさみで短冊に切り、お湯に浸し、ビニール加工をはがし、また小さくちぎり、さらにミキサーにかけるという工程を皆が経験し、一枚一枚紙すきをして作りあげました。厚さや風合いも一人ひとり様々。手作りならではの温かみのある紙が出来上がりました。その卒園証書にたくさんの思い出をつめて胸を張って受け取り、卒園して欲しいと思ひています。

残り3ヶ月...さかあがりに挑戦!!縄跳びも継続してがんばります。雑巾しぼりも経験できるといいなあ...。ゆとりぎの大舞台、発表会では一人ひとりその子らしさを引き出し見せられたら!!そして何よりも毎日1つでもたくさんの笑顔が増えるように...そんな3ヶ月にしたいと思ひています。